

ぼうはん
防犯

ネット犯罪から身を守る

ネットリテラシー



なまえ

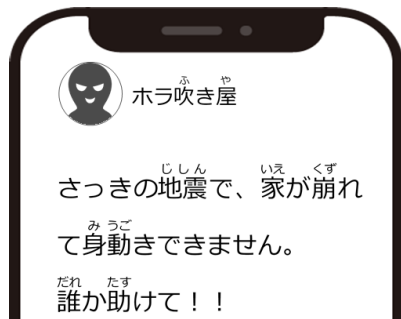
年 組 番

点

※ネットリテラシーとは・・・インターネットを安全に正しく使うための知識や能力のことです。

- 1 フェイクニュースに関する問題です。
フェイクニュースについて{ }内から正しいものを選び、○で囲みましょう。
(1問10点:30点)

SNSの書き込み



- ▶ フェイクニュースとは、
{ 正しい情報・嘘や間違った情報・個人情報 }
のこと。
- ▶ フェイクニュースを投稿した人は、
{ 健康になれる・アプリのポイントが増える・逮捕される }
ことがある。
- ▶ フェイクニュースを投稿すると、
{ 人の命に関わる・呪われる・携帯のデータが消える }
ことがあるので、絶対にしてはいけない。

- 2 犯罪者に家の場所を知られてしまった経過
を順番に並びかえましょう。(1問5点:全問正解30点)

㉠ 学校に犯罪者が来る



㉡ 家突き止められる



㉢ 犯罪者が隠れてついてくる



㉣ 写真をSNSに投稿



㉣ → ㉠ → ㉢ → ㉡

- 3 インターネットのトラブルに関する問題です。
□の状況が起こった場合、考えられるトラブルを□から選び、線でつなぎましょう。
(1問5点:20点)

動物をいじめている動画を
SNSに投稿した。嫌いな友達メッセージを、グループチャットで無視
するように他の友達に話した。IDとパスワードを他人に
知られてしまった。友達の悪口をSNSで投稿
した。

不正アクセス

ネットいじめ

ネット炎上

- 4 次の説明文を読み、正しいものには○、
間違っているものには×をつけましょう。
(1問5点:20点)

① フェイクニュースを拡散(広めること)した人も、投稿した人を手助けしたことになるので、犯罪になることがある。(○)

② 友達から「2人で写っている写真をSNSで投稿していい?」と聞かれたが、自分の顔や学校の制服が写っていたので、断った。(○)

③ パスワードは、覚えるのも大変で忘れるのもっと大変なので、いつも同じパスワードを使うことにした。(×)

④ インターネットのトラブルは、自分の問題なので、保護者や先生に知られないようにして、自分で解決しなければならない。(×)



ネット犯罪から身を守る

ネットリテラシー



なまえ

年 組 番

点

※ネットリテラシーとは・・・インターネットを安全に正しく使うための知識や能力のことです。

5 下の㊦～㊨の中から、あなたが「危険
誘い」だと思うものを全て選びましょう。
(20点)

㊦



お父さん

最近、ゲームばかりじゃないか？！
たまには自然を感じたいだろ？
みんなでキャンプに行かないか？！

㊧



SNS
の知り合い

え？家に居たくない？じゃあ、家に来
たら？自由にしていいからさ！
2～3日くらい平気でしょ？！

㊨



ネットゲーム
の知り合い

ゲームの時間が少なくて困ってる？
それなら、お家においでよ！
それで、一日中ゲームしよう！！

㊩



学校の友達

今日、暇？家でゲームしない？
こられるなら家の人に僕の家に行くこ
とってから来てね！

こた
答え

㊧ ㊨

6 下はSNSの投稿や知らない相手にメッセージ
送信すると危険な写真の例です。
危険な理由を書きましょう。(1問10点:30点)

裸などの
恥ずかしい写真



例 脅される材料に
なってしまう

家の鍵の写真



例 合鍵を作られて
しまう

自分の家や
近所の写真



例 住所が特定され
てしまう



これ以外にも送信
したりすると危険な写真
があるよね！

上のイラストは
ヒントよ！



※他にはどんな写真があるか、書いてみよう！※

例 名札(学校や名前が知られる)、友達の顔写
真(肖像権の侵害)、マンガ等の著作物(著作権
法違反)、自分や他人の個人情報分かる物

保護者の皆様へ

インターネットは子ども達にとって、身近な存在となっている一方、SNSで知
り合った者に誘い出され、誘拐の被害に遭ってしまう、脅されて自分の裸の写
真を送らされる被害に遭ってしまう等の危険が潜んでいます。

また、被害者になってしまうだけでなく、SNSで友達をいじめてしまったり、
不適切な行為をインターネット上に掲載して法律に触れてしまったり、虚偽の
情報をSNSで投稿してしまったりするなど、加害者になってしまうケースも少な
くありません。

子ども達がこうしたトラブルに巻き込まれることなく、安全に安心してインター
ネットを利用するためには、我々大人がインターネットを正しく理解し、子ども達
を見守っていくことが重要です。

ぜひ、この機会に「安全にインターネットを使うためにはどうしたら良いのか」を
改めてお子様と話し合っていたいただき、お子様の成長を踏まえた上、各ご家庭の
環境に合った「家族のルール」を考えてはいかがでしょうか。

家族で話し合ったことを書いてみよう

-
-
-



埼玉県警察
サイバー対策課
公式X

埼玉県警察
ホームページ

フォローを
お願いします！

